

自己	外部	項目	自己評価	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
37	(16)	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	通報・避難・消火訓練を行なっている。夜間を想定した訓練も行ない地震等の災害に応じた訓練も行なっている	火災や水害・地震等の自然災害に関するマニュアルを作成し、年間を通して避難訓練を実施している。AEDの設置やガスコンロ等の緊急炊き出しセットの準備をしている。	
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
38	(17)	○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	接遇や言葉使いの研修やDVD等も準備して各自学ぶ事ができるようにし、日ごろから対応できるようにしている	アンガーマネジメント研修受講職員による伝達研修や接遇、言葉遣い、個人情報保護等の研修を実施し、職員の意識向上に取り組んでいる。	
39		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	日常の中で問いかけるような声掛けを行ない自ら決定できるよう働きかけている		
40		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	可能な限り支援している		
41		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	希望により買い物に出かけ好みの洋服を購入し身だしなみに気を付けている		
42	(18)	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	それぞれの役割の中で段階的に手伝う機会を設けて無理のない範囲で準備や片づけを行なっている	昼食は、管理栄養士による献立のもと、法人厨房にて調理されている。メニューによっては事業所で調理をしている。利用者の出来る事を大切に、準備や後片付け等をしてもらっている。干し柿づくりやおやつ作りなど楽しみの工夫もしている。	
43		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	栄養士の計算のもと食事を提供している		